

# 慶應義塾大学 古楽アカデミー 室内アンサンブル演奏会



## マルコ・ウッチェリーニの音楽

慶應義塾大学コレgium・ムジクム古楽アカデミー (ピリオド楽器使用)

全体指導・チェンバロ: 石井 明

### Program

マルコ・ウッチェリーニ

《王者の余暇 (Ozio regio)》作品7 (1660) より

マルコ・ウッチェリーニ (1680没): 17世紀中期、イタリアのモデナとパルマで活躍したヴァイオリン奏者・作曲家。彼の生涯については、詳細な情報が残されていない。少なくとも9つの作品集を出版したと考えられているが、最初の曲集は失われている。《王者の余暇》作品7は1660年にヴェネチアで初版が出された。この作品集には、ソロ声部と通奏低音からなる最小の編成で書かれたソナタから、6声部と通奏低音という大きなアンサンブルが求められている曲まで収められている。今回の演奏会では、ヴァイオリンのためのソナタを皮切りに、1声部ずつ編成が大きくなった作品を取り上げ、6声と通奏低音の作品に至るという形でプログラムを構成している。

2018年 7月7日(土) | 14時開演 (13時30分開場)  
入場無料 | 事前申し込み不要

## 藤原洋記念ホール

(慶應義塾大学日吉キャンパス協生館内)

アクセス: 東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅徒歩1分